

総 第 6 4 号
平成23年10月24日

デウィット中学校の皆さんへ

岩手県大船渡市長 戸 田 公 明



東日本大震災に係る義援金の御礼について

日本では、さわやかな秋晴れの季節となりましたが、デウィット中学校の皆さんには、元気で毎日をお過ごしのことと思います。

本年3月11日に発生した東日本大震災に際し、デウィット市と友好都市にある滋賀県甲賀市を通じて、心温まる義援金をいただき、大変ありがとうございました。この義援金は、被害に遭われた方々の暮らしを支援するために活用させていただきます。

さて、今回の大震災により、大船渡市では、死者・行方不明者が約450人になり、沿岸部の家屋は津波により破壊され、産業の中心である水産業も漁船や加工場を失うなどの被害を受け、かつて経験したことのない大災害となりました。

このような中、海外や日本全国からさまざまなご支援をいただき、特に、同年代の皆さんからは被災した学校の児童・生徒あてに励ましの手紙が届けられるなど、希望を失った市民に、生きる力と、再び立ち上がる勇気を与えていただきました。皆さんの温かいお気持ちに接し、心から感謝いたします。

あの震災から7ヶ月が過ぎ、がれきの処理が順調に進むなか、市民にも再び仕事を始める動きが見られ、着実に復興へ向けて歩みを進めています。

この復興への道のりは険しいものと考えておりますが、大船渡市は、これまでに、明治三陸大津波（1896年）、昭和三陸地震津波（1933年）、チリ地震津波（1960年）などにより大きな被害を受けながらも、再び美しい郷土をつくる信念と勇気をもって、豊かなまちを創りあげてきました。

今回の大震災による被害は、想像をはるかに超えたものでありますが、皆さんのご支援を励みに、1日も早い復旧・復興に向け、市民全員が心を一つにして取り組んでいく決意であります。

結びに、デウィット中学校の皆さんが、明るく健やかに、幸せな日々を過ごされますよう、日本の地から、お祈りしています。